



大谷地だより

Vol.70

発行
北星学園大学同窓会
札幌市厚別区大谷地西2-3-1
TEL (011) 891-2731
発行責任者 松倉 千春
編集責任者 事務局 編集委員
印刷 北海道リハビリ

夏の暑さも和らぎ始めるこの頃、会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

さて、北星学園大学定期総会・懇親会のご案内をさせていただきます。今年も参りました。

昨年は、北星学園大学同窓会50周年を記念して、アトラクション等のイベントを企画いたしました。今年はお集まりいただいた同窓生の皆さまが交流を深められるよう、懇談の時間を多く設けさせていただきます。

例年、本大学・短期大学の発展にご尽力いただいた退職された先生を懇親会にお招きしておりますが、今年度は、学校法人北星学園の理事長に就任された、女子短期大学の大山綱夫先生を招待教員としてお招きいたします。先生方にお世話になった同窓生と先生に懐かしい思い出を語り合っていたいただければと思います。

懇親会では、招待教員の先生からのお話や学長からの大学・短期大学の近況報告、今年度の同窓会奨励生の挨拶、各支部からの報告も行われます。また、現職の教職員も多数出席予定ですが、「懐かしいあの先生」のお世話になったあの職員」の顔が思い浮かんできましてはいかがでしょうか。当日参加する予定の教職員は、9月下旬〜10月上旬に大学同窓会ホームページで随時発表していきますので、ご確認ください。

同窓会定期総会・懇親会

ロイトン札幌にて開催

今年も参加される皆様に、往時を懐かしむ時間を過ごしていただけるよう、準備を進めてまいりますので、普段なかなか会えない同窓生との再会や、大学・短期大学の同窓生の交流の場としていただけたらと思います。本誌をお読みいただいております同窓生の皆さまにおかれましては、ご友人をお誘い合わせの上で、同封の葉書の「出席」に○をつけてご投函くださいますようお願いしております。

招待教員のご紹介

大山 綱夫 先生

大山先生は、1965（昭和40）年、女子短期大学に講師として着任され、在職中は、西洋史などを担当いただきました。また、在職中は図書館長の要職を歴任され、1981年3月に退職されるまで長きに亘り短大の発展にご尽力をいただきました。今年の4月1日より北星学園の理事長に就任されました。



大山 綱夫 新理事長（理事長就任式での挨拶）

同窓会定期総会・懇親会

日時 10月18日（土） 定期総会 午後 4時30分
懇親会 午後 5時30分

会場 ロイトン札幌（札幌市中央区北1条西11丁目1 電話 011-271-2711）

会費 3,000円

同封の葉書にて、10月1日までに出席をお知らせください。
※着席式で企画していますので、必ず申し込みをお願いいたします。



●アクセス

- ・JR札幌駅より地下鉄南北線（大通駅経由）東西線「西11丁目」駅1番出口より徒歩3〜5分
- ・JR札幌駅より車で約5分/市電 中央区役所前（停）より徒歩7〜8分
- ・お車で越しの方 駐車場（料金有料）のご利用は先着順となります。ご予約は不要です。

各支部総会・懇親会のお知らせ

今年も各支部にて、総会・懇親会が開催されます。札幌で行われる懇親会に都合で参加できない方、地方であれば参加しやすい方は是非お越しください。もちろん、札幌の懇親会に出席を予定されている方も大歓迎です。

北見支部

8月30日（土）に行われます。総会・懇親会とも会場は、オホーツクビルです。
詳細につきましては、北見支部の関口さん（0157-224-015）にお問合せください。

釧路支部

9月6日（土）に行われます。総会・懇親会とも会場は、釧路キャッスルホテル2Fローズホールです。
詳細につきましては、釧路支部の宮嶋さん（一般社団法人釧路社会的 企業創造協議会 0154-251-0288）にお問合せください。

帯広支部

9月7日（日）に行われます。総会・懇親会とも会場は、北海道ホテルです。
詳細につきましては、支部長の樋渡さん（0155-49-2800）にお問合せください。

旭川支部

9月27日（土）に行われます。総会・懇親会とも会場は、ロワソールホテル旭川です。
詳細につきましては、支部長の上杉さん（0169-53-9515）にお問合せください。

東京支部

11月8日（土）に行われます。総会・懇親会とも会場は、学士会館です。
詳細につきましては、支部長の遠田さん（04-2649-9726）にお問合せください。

函館支部

11月8日（土）に行われます。総会・懇親会とも会場は、函館国際ホテルです。
詳細につきましては、支部長の畑中さん（0138-46-2507）にお問合せください。

千歳支部

12月6日（土）に行われます。総会・懇親会とも会場は、新千歳空港ターミナル内です。
詳細につきましては、支部長のニッ川さん（0123-24-8242）にお問合せください。

2015年春、キャンパスの魅力が10倍に!

アクティブラーニングに対応した快適で安全な学習環境

(新C館建設・A館の一部改修)



集い、学び、語らう生き生きとした学生の姿がいつでも見られる魅力あるキャンパスにしたい。このキャンパスを学生生活の拠点にして、活動のフィールドを北星から日本・世界へと広げていってほしい。そのような思いで現在、2015年2月の竣工を目指してC館の改築とA館の改修を進めています。

新C館は、鉄骨構造地上7階地下1階建て総床面積7488㎡の規模を持ち、パリアフリーに配慮してA館とフラットに接続され、多目的トイレと3基のエレベーターが設置されます。中庭に面した1階には大学の顔に相応しいエントランスを設け、2階まで吹抜けのホワイエと500名収容の講堂が新設されます。講堂は授業だけでなく、就職支援プログラム・公開講座・大学祭・学会での活用が期待されます。3階には理事長室・学長室・管理系事務室など現在のセンター棟の機能を移し、大学の管理部門の集約化と効率化を図ります。

新C館の4階から7階には、多様な授業展開や学習ニーズに応える教室が配置されます。近年注目されているアクティブラーニング(参加型授業形式)にも対応した最新のデジタルAV機器を備え、ゼミ室を含むすべての教室にプロジェクターを設置します。また、講堂・ホワイエ・ラウンジ・教室(6・7階)に無線LANを導入し、効果的な授業展開をサポートします。

環境と省エネに配慮した設備もまた、新C館の特徴です。全照明をLED化するとともに、都市ガスエネルギーシステムの導入により電力利用

を抑制します。また、トイレの洗浄水に井水を利用するなどランニングコストを抑えつつ、災害時にも自家発電装置により48時間自立可能な建物とします。

A館は、より使いやすい教室を目指して一部の教室を改修します。また、C館との接続部をガラス張りのカーテンウォールとし、学生が寛げる広々としたラウンジを設け、授業以外で学生がたまることのできるスペースを教室棟に確保します。また、空きスペースとなったセンター棟に、学生生活を応援するためのラウンジコモンズ(学生の自発的な学修を支援する場)や国際交流ラウンジを作り、そこに学生からの要望が多かったカフェを併設することを検討しています。

大学は、学生が安心して学べる場であればなりません。

新C館とA館一部改修の概要について

	新C館	A館改修
7階	教室1室(255名規模)・中教室1室(90名規模)・語学教室3室(54名規模)	教室改修、ラウンジ設置
6階	ゼミ室12室とラウンジ	教室改修、ラウンジ設置
5階	大教室2室(165名規模)・中教室1室(100名規模)・ゼミ室2室(24名)	教室改修、ラウンジ設置
4階	大教室1室(225名規模)・中教室3室(80~90名規模)	教室改修、ラウンジ設置
3階	理事長室、学長室、管理系事務室(総務課、財務課、人事課、企画課)など	四学部長室
2階	ホワイエ(エントランスから続く吹抜けの広い空間)	ラウンジ設置
1階	講堂(500人規模)	エントランス改修
地階	災害対応倉庫、機械室等	



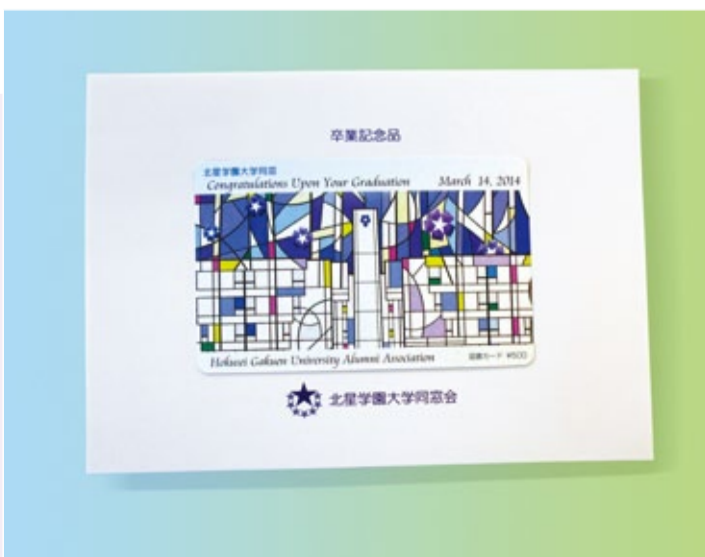
ん。今回の新C館の建設とA館・センター棟の改修により、大学全体の耐震化が完成し、より安全で快適な学習環境を

学生の皆さんに提供できるとなおります。
(大学建築委員長・岩本 一郎
経済学部教授)

同窓会から卒業生へのプレゼント

同窓会では、毎年卒業生の皆さんに記念品として図書カードを贈呈しております。今ではあまり見ないかもしれませんが、過去にはテレホンカードを卒業生にプレゼントしていました。時代の移り変わりと共に、公衆電話の姿もあまり見なくなりました。テレホンカードではなく、社会人のスキルアップにもつながる図書カードへ変わりました。2013年度の卒業生には左記のデザインの図書カードをお贈りいたしました。デザインは、大学のHPでも使用されており、正門から見るとまじりに入る大学図書館の窓にデザインされているステンドグラスをモチーフに図書館全体をステンドグラス風にアレンジしています。

台紙に描かれている同窓会章は、北星のトレードマークである「星」で同窓会本部と7つの支部を表現しており、学舎を共にした同窓生同士が手を取り合うさまをシンボリックに表現しています。同窓会章のように同窓生同士が手を取り合い、繋がり、関わりを持つことで同窓会活動に関心を持っていただけることを願っております。





卒業式（右が校旗と左が会旗）

前号の大谷地だよりでは、同窓会章の決定と各支部の同窓会旗についてはご報告しておりましたが、その時点ではまだ本部の旗が完成していませんでした。

ようやく完成しましたので、本号にてご報告いたします。旗は紺地の布に同窓会章と北星学園大学同窓会という刺繍が施されており、どちらの面からも確認することが出来ます。また、旗棒の先には、同窓会章をあしらった竿頭が備え付けられております。

今年の3月に行われた卒業式では、壇上で校旗の横に掲げられ、春から同窓生となった方々にお披露目いたしました。皆さまへのお披露目は10月18日（土）に開催される同窓会総会・懇親会の席にてな



卒業式（手前が校旗と奥が会旗）

同窓会旗が ついに完成!



同窓会総会・懇親会の席にてなされます。

ぜひ、この機会に同窓会総会・懇親会へ足をお運びいただき実際にご覧ください。

大学・短期大学部入試情報



設置課程

北星学園大学 大学院	文学研究科	言語文化コミュニケーション専攻
	経済学研究科	経済学専攻
	社会福祉学研究科	社会福祉学専攻博士（後期）課程 社会福祉学専攻修士課程 臨床心理学専攻修士課程
北星学園大学	文学部	英文学科 心理・応用コミュニケーション学科
	経済学部	経済学科 経営情報学科 経済法学科
	社会福祉学部	福祉計画学科 福祉臨床学科 福祉心理学科
北星学園大学 短期大学部	英文学科	生活創造学科

併願時の検定料軽減 入試特別奨学賞の枠拡大

大学 一般入学試験の 検定料軽減

併願の可能性を拡大することに合わせ、複数の学科を受験する際の入学検定料を軽減します。
併願時は、2学科目以降の入学検定料を15,000円とします。

受験 学科数	検定料内訳			検定料合計
3学科	30,000円	15,000円	15,000円	60,000円
2学科	30,000円	15,000円		45,000円
1学科	30,000円			

大学 入試特別奨学賞の採用枠拡大

「入試特別奨学賞」とは、対象者に**授業料等の1/2相当額を免除**する制度です。
採用枠を対象入学試験における募集人員の成績上位5%程度から10%程度に拡大します。

2015年度入試 入試特別奨学賞

採用枠数 **62人** (+25人増加)

入試特別奨学賞対象入学試験	
大学	一般入学試験
大学	大学入試センター試験利用入学試験Ⅰ期
短大	一般入学試験

入試特別奨学賞

該当者は、入学年度だけでなく、在学中の学業成績等により**大学で最大4年間、短大で最大2年間**継続されます。

大学	授業料等	奨学賞対象者納入額	免除額	4年間の授業料等合計が
4年次	102万円	51万円	51万円免除	397万円から
3年次	102万円	51万円	51万円免除	198.5万円に
2年次	102万円	51万円	51万円免除	国立大学授業料 214.32万円 よりも負担減
1年次	91万円	45.5万円	45.5万円免除	
短大	授業料等	奨学賞対象者納入額	免除額	2年間の授業料等合計が
2年次	86万円	43万円	43万円免除	169万円から
1年次	83万円	41.5万円	41.5万円免除	84.5万円に

2015年度入試日程

大学院				
入試区分	出願期間	試験日	合格発表日	試験場
修士第Ⅰ期	8月27日(水)~9月3日(水)	9月20日(土)	9月26日(金)	本学
修士受験資格審査	12月17日(水)~1月7日(水)			本学
修士第Ⅱ期、博士	1月21日(水)~1月28日(水)	修士第Ⅱ期 2月14日(土)、博士 2月15日(日)	2月20日(金)	本学
大学				
入試区分	出願期間	試験日	合格発表日	試験場
指定校推薦、社会人、帰国生徒、外国人留学生、転学部・転学科、編入学	10月28日(火)~11月5日(水)	11月22日(土)	11月28日(金)	本学
公募推薦	11月10日(月)~11月18日(火)	12月6日(土)	12月12日(金)	本学
一般	1月13日(火)~1月29日(木)	2月6日(金) 経済学科、福祉心理学科	2月20日(金)	本学、旭川、帯広、函館、青森、東京
		2月7日(土) 心理・応用コミュニケーション学科、経営情報学科、福祉計画学科		
		2月8日(日) 英文学科、経済法学科、福祉臨床学科		
大学入試センター試験利用Ⅰ期	1月13日(火)~1月29日(木)	本学独自の個別学力検査は課しません。	2月20日(金)	
大学入試センター試験利用Ⅱ期	2月16日(月)~3月10日(火)	本学独自の個別学力検査は課しません。	3月18日(水)	
短期大学部				
入試区分	出願期間	試験日	合格発表日	試験場
指定校推薦	10月28日(火)~11月5日(水)	11月22日(土)	11月28日(金)	本学
自己推薦	11月10日(月)~11月18日(火)	12月6日(土)	12月12日(金)	本学
一般、社会人、帰国生徒、外国人留学生	1月13日(火)~1月29日(木)	2月6日(金) 生活創造学科、2月7日(土) 英文学科	2月20日(金)	本学、旭川、帯広、函館
大学入試センター試験利用	1月13日(火)~1月29日(木)	本学独自の個別学力検査は課しません。	2月20日(金)	

※短期大学部の旭川、帯広、函館会場では一般入試のみ行われます。



最寄りの駅・バス停
 ●札幌市営地下鉄東西線「大谷地」駅下車。1番出口徒歩5分。
 (地下鉄「大通」駅から約15分)
 ●中央バス「北野7条4丁目」下車。徒歩3分。
 ●JRバス「北星大学通り」下車。徒歩10分。

北星学園の歴史と
建学の精神を学ぶ
百周年記念館

北星学園創立百周年記念館は、アメリカのミッション・ボードから派遣された女性宣教師の住居を修復し、建学の精神を伝えるために一般公開している建物です。1926年にスイス人建築家のマックス・ヒンデルの設計により建てられ、戦前戦後を通じて多くの宣教師が暮らし、西洋文化にあこがれる女学生にとって特別な存在でした。建物の老朽化と宣教師の減少で1955年には住居としての役目を終え、短大の研究室や図書室、クラブ室として活用されてきました。当初建てられた場所から、1961年の女子中高校舎増改築時には北側へ、1987年の創立百周年記念事業で修復する際は中庭の中央へ、曳家工法で現在地に移



開館期間：4月～10月
開館日：毎週月曜日・水曜日・金曜日
(但し、祝祭日は休館) 正午～17時

星学祭の
お知らせ

第53回目を迎える今年の星学祭は、10月12日(日)・13日(月・祝)の開催となります。

今年も、前年度と同様に一般学生からスローガンを募集しました。現在選定中のため、まだ決定していませんが、例年通り北星学園大学の学生らしいものになることと思います。今年も研究発表会や模擬店発表、恒例の人気イベントである砂金掘り体験会その他、新企画として、大学祭実行委員会が運営するブースも出店される予定です。今年は今まで以上に盛り上げます。



ご自身の学生時代を思い起こし、今年の星学祭を学生と一緒に盛り上げていただきたいと思っております。同窓生の皆様、第53回星学祭にご家族・ご友人の方々をお誘いあわせの上、ぜひご参加ください。よりよろしくお申し込み申し上げます。

2014年度
北星オープンユニバーシティ 後期募集講座一覧

社会に門戸を開放し、卒業生、一般社会人、在学生がともに学ぶための生涯学習プログラムです。「語学」「資格取得」「ビジネス・社会連携」のカテゴリーで多彩な講座を開講いたします。久しぶりに懐かしいキャンパスで、学ぶ喜びを再び思い出してみませんか。

開講日：10月17日(金)より順次開講します。
申込期間：8月30日(土)～9月20日(土)
申込方法：講義内容や日程等をホームページ (<http://www.open.hokusei.ac.jp/>) でご確認の上、ウェブサイトからお申し込みください。

ホームページをご覧いただけない場合は、案内書をお電話にてご請求ください。無料で送付いたします。巻末の申込用紙をご利用ください。申込結果通知は9月24日頃に、お申し込みいただいた方全員へ郵送いたします。その後、期限内に受講料を銀行振込にてお支払いください。

お問合せ先：広報課(エクステンションセンター B館2階) 電話/(代表) 011-891-2731
平日/8:45-17:00 (11:30-12:30を除く) 土曜・日曜・祝日/休み
*卒業生には受講料割引制度が適用されます。(一部除外の講座もあります。)
*前期から継続している語学講座では、一部空きが少ないクラスがあります。

後期募集講座一覧 ※下記一覧の内容につきましては、変更の可能性があります。

講座NO.	講座名	講師	開講日	時間帯	回数	受講料
100111	はじめての英会話	エドワード ファロー (本学非常勤講師)	10/23(木)	18:00-19:30	全12回	卒 15,000円 般 18,000円
101121	英会話入門(キフ先生)	クリストファー サイモンズ (本学非常勤講師)	10/22(水)	19:00-20:30		
101131	英会話入門(ハンブトン先生)	デーブ ハンブトン (本学非常勤講師)	10/18(土)	10:30-12:00		
101211	英会話初級(ボゼア先生)	アラン ボゼア (本学非常勤講師)	10/21(火)	19:00-20:30		
101221	英会話初級(ホイット先生)	ティモシー ホイット (英会話講師)	10/22(水)	19:00-20:30		
101311	英会話中級I(ハリ先生)	ハリー チャドウィック (本学非常勤講師)	10/18(土)	10:30-12:00		
101321	英会話中級I(バーンス先生)	ブライアン バーンス (本学非常勤講師)	10/18(土)	13:00-14:30		
101411	英会話中級II(ウォーカー先生)	スチュワート ウォーカー (英会話講師)	10/21(火)	19:00-20:30		
101421	英会話中級II(アンダーソン先生)	デビッド アンダーソン (本学非常勤講師)	10/18(土)	10:30-12:00		
101531	英会話上級(ハロー先生)	スティーブン パロー (本学非常勤講師)	10/18(土)	13:00-14:30		
110131	ドイツ語初級	ダニエル アーノルド (本学非常勤講師)	10/23(木)	19:00-20:30		
110151	ドイツ語中級	ゲーザ オルデハーフェル (本学非常勤講師)	10/21(火)	19:00-20:30		
110331	中国語初級	イン テイキ (本学准教授)	10/21(火)	19:00-20:30		
110381	実用中国語	ヤン アンナ (本学非常勤講師)	10/23(木)	19:00-20:30		
110430	ハングル初級	井上 敦子 (本学非常勤講師)	10/22(水)	19:00-20:30		
110455	ハングル中級I	イ ボン (韓国語講師)	10/21(火)	19:00-20:30		
110481	ハングル上級・応用編	チョン クワンジャ (本学非常勤講師)	10/18(土)	13:30-15:00		
110632	ラテン語入門I	足立 清人 (本学准教授)	10/22(水)	18:30-20:00		
110701	スペイン語入門I	マヌエラ ジッフォーニ (スペイン語講師)	10/20(月)	19:00-20:30		
110711	スペイン語入門II	マヌエラ ジッフォーニ (スペイン語講師)	10/23(木)	19:00-20:30		
130211	Travel English Plus	エドワード ファロー (本学非常勤講師)	10/21(火)	19:00-20:30		
140800	Study and Test Skills (英検準1級/高レベルTOEFLなど)	ブライアン バーンス (本学非常勤講師)	10/18(土)	10:30-12:00		
150211	Speaking English With a Foreigner	アラン ボゼア (本学非常勤講師)	10/23(木)	19:00-20:30		
200300	TOEIC (R)	ブリックリン ゼフ (本学非常勤講師)	10/22(水)	19:00-20:30		
211302	Word 2010 スペシャリスト	富士通マイゼミナール講師	10/17(金)	19:00-21:00		
211402	Excel 2010 スペシャリスト	富士通マイゼミナール講師	11/18(火)	19:00-21:00		
245600	サービス接客検定1級	青山プロダクション講師	10/21(火)	18:10-20:30		
251600	秘書検定2級	青山プロダクション講師	10/20(月)	18:10-20:30		
252000	3級FP技能士資格対策	(株)シー・アシスト講師	10/29(水)	18:30-20:30		
253000	色彩検定3級	44 カラースクール講師	10/21(火)	18:30-20:30		
432200	eラーニングで学ぶ「はじめての心理学」 -記憶と発達-	中嶋 輝明	10/21(火)	eラーニングによる遠隔授業。好きな時間帯に教科書を閲覧する→演習問題を解くという順に自学自習を行う。		

第39回 北星学園大学公開講座
Extension Lecture Hokusei Gakuen University

テーマ 人口減少社会における生活の危機

～「福祉」の役割と課題～

後援/札幌市教育委員会

開講日程および講義題目(各回開催時間18:20~19:50)

日程	講座内容
◎第1回 9月26日(金)	演題:「人口減少社会」が問いかけるもの 講師:砂子田 篤 (本学 社会福祉学部 教授) 場所:北星学園大学
◎第2回 10月3日(金)	演題:人口減少社会における社会的「介護」の意義と 介護人材の確保をめぐる 講師:田中 耕一郎 (本学 社会福祉学部 教授) 場所:北星学園大学
◎第3回 10月10日(金)	演題:人口減少社会と健康 講師:永井 順子 (本学 社会福祉学部 准教授) 場所:北星学園大学
◎第4回 10月17日(金)	演題:子育てと教育の側面から見た生活と福祉 講師:久能 由弥 (本学 社会福祉学部 教授) 場所:北星学園大学
◎第5回 10月24日(金)	演題:人口減少社会に向けた多様な「仕事」の模索 講師:畑 亮輔 (本学 社会福祉学部 専任講師) 場所:北星学園大学
◎第6回 10月31日(金)	演題:【ミニ・シンポジウム】人口減少社会における 生活の危機～「福祉」の役割と課題～ 講師:シンポジスト (現場の福祉専門職) -未定- 司会:西田 充潔 (社会福祉学部 教授) 場所:北星学園大学

申込方法

- ①「開催要項」を広報課にご請求いただき、添付の申込用ハガキに52円切手を貼付して、お送りいただくとともに、要項添付の本学所定振込用紙にて、受講料をお振り込みください。
- ②月～金曜日9:00-11:30/12:30-17:00のみ、広報課窓口(B館2階)でお申込み頂けます。事前に電話連絡のうえ、ご来課ください。

- 受講料/2,000円(全期間セット)
- 定員/200名(定員に達し次第締め切ります)
- 申込締切/2014年9月12日(金) 必着(受講料振込・申込ハガキ必着)

申込先 北星学園大学 広報課「公開講座」係
〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号
電話 011-891-2731(代)

新企画プロジェクトからのお知らせ

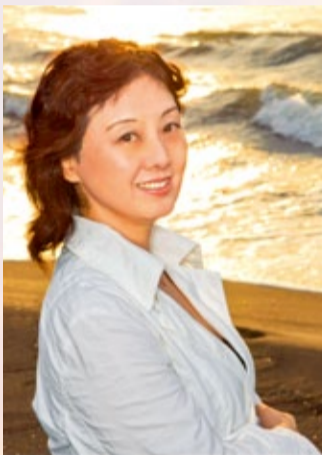
講演会・コンサートも回を重ねる毎に、多くの皆さまのご参加をいただいております。これからもう一層充実した内容に向けて努力したいと考えております。今後とも皆さまのご協力をよろしくお願い致します。

～ 秋風にのせて～

石川祐支&大平由美子 ジョイント・コンサート

日時:10月26日(日) 午後2時から
会場: 本学チャペル

以前より多くのリクエストが寄せられ心待ちにしていた、札幌の首席チェロ奏者石川祐支さんとピアニスト大平由美子さんの競演をお届けします。演奏されたことのある方々が口々にその音響の良さに感心するチャペルで二人の奏でる音楽が、どのようなクラシックの世界へと皆様をいざなうでしょうか。ご期待下さい。



©MASAHIDE SATO

演奏予定曲目
ブルッフ: コル・ニドライ
ラフマニノフ: ヴォカリーゼ

ショパン: ノクターン
ラヴェル: 亡き王女のためのパヴァーヌ
バッハ: 無伴奏組曲より ほか

池澤夏樹 講演会

「原発と平和の在り方について」

小説家で、詩人でもある池澤夏樹さんが、近年議論が活発に行われている原発と平和の在り方について、本学でご講演くださいます。

日時: 10月11日(土) 午後2時から
会場: 図書館棟4階 A教室



池澤夏樹

作家。1945年北海道帯広市に生まれ、小学校からは東京育ち。多くの旅を重ね、3年をギリシャで、10年を沖縄で、5年をフランスで過ごし、現在札幌市在住。

1987年に『スティル・ライフ』で芥川賞を受賞。その後の作品に『マシアス・ギリの失脚』、『花を運ぶ妹』、『静かな大地』、『キップをなくして』、『カデナ』など。東北大震災に関わる著作に長篇エッセー『春を恨んだりほしめない』と小説『双頭の船』がある。最新作は小説『アトミック・ボックス』。

2011年に完結した『池澤夏樹=個人編集 世界文学全集』に続いて、『池澤夏樹=個人編集 日本文学全集』を刊行の予定。

講演会・コンサートの 申し込み方法について

各々の申し込み受付開始日は下記のとおりです。これ以前のお申し込みは無効となります。

- ① 池澤夏樹講演会 9月22日(月)
- ② 石川祐支&大平由美子
ジョイント・コンサート10月6日(月)
- ③ クリスマスコンサート11月17日(月)

「〇月〇日講演会・コンサート参加希望」とお書きになり、氏名、連絡先電話番号、参加希望人数を明記の上、ハガキまたは電話、FAX、e-mail でお申し込み下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。

なお、お申し込みされた方は直接大学へお越しください。整理券等は発行しません。

お申し込み・問い合わせ先

〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1
北星学園大学同窓会事務局 同窓会プロジェクト係
TEL 011-891-2731 FAX 011-892-6097
e-mail : dousoukai@hokusei.ac.jp

お願い 友人、知人の方もぜひお誘いください。
小さなお子さんの入場はご遠慮ください。



クリスマスコンサート

F. シューベルト「冬の旅」全曲

日時:12月7日(日) 午後2時から
会場: 本学チャペル

「冬の旅」

F. シューベルトの歩んだ孤独と絶望の道を「冬の旅」全24曲で辿ります。死の前年(1827年)に書かれた作品でありながら、生きていることの輝きが伝わることでしょう。

駒ヶ嶺ゆかり (メソソプラノ) 作間令子 (ピアノ)

北星学園女子高等学校音楽科を経て大谷短期大学音楽科卒業。同専攻科・研究科修了。'98~'01年フィンランドに留学。館野泉氏、マリア・ホロバイネン氏の許で研鑽を積む。'06年札幌市民芸術祭大賞、'09年札幌文化奨励賞、道銀文化財団芸術文化奨励賞受賞。

東京藝術大学音楽科卒業。帯広を中心に指揮者、ピアニストとして活動する傍ら、多くの後進を育てている。2000年十勝文化奨励賞、'10年帯広市民劇場賞受賞。十勝やまなみ合唱団常任指揮者。



スプリング コンサート報告



去る5月24日(土) 午後3時より本学チャペルにてスプリングコンサートを開催いたしました。今回は広島交響楽団のヴァイオリニスト盛田恵さん、ピアニスト岡田ミサコさん、ソプラノ加美みきさんを広島県からお迎えして、3人の息のあった心にみる演奏が披露されました。

第一部は宮城道雄「春の海」を皮切りにマスネー「タイスの瞑想曲」、C.A.ベリオ「エアバリエ作品1」など、盛田さんが曲目の紹介・選曲のエピソードを交えながら演奏されました。とても落ち着いた円熟した音色がチャペルいっぱい響きわたりました。

第二部はシューマン「トロイメライ」、「ドリープ」ピチカート、モンテ「チャルダッシュ」、「ヘンデル」涙の流れるままに、「カッチーニ」アペマリアなど。曲目にまつわるお話を聞いてからの演奏は想像を広げ、時間を忘れて楽しむことができました。

情感あふれる終始アットホームなコンサートに素晴らしい午後の一ときとなりました。

同窓会奨励生決定!

今年度の同窓会奨励生が決定しました。「卒業後も同窓会活動に積極的に参加する意思のある大学短大2年次以上の学生、大学院生で、学内外を問わずに様々な分野で努力し、活躍している学生」という募集要項で、在学生による自己推薦文によって募集し、応募者について幹事会で四名の採用を決定しました。なお、採用された奨励生には、10月の奨励生からひと言

同窓会懇親会に出席していたので、会員および教職員に紹介することになっています。また、奨励生への奨励金授与式と合わせ、過去の奨励生とともに同窓生の集いを7月17日に開催しました。田村信一学長はじめ、たくさんの過去の奨励生も参加し、先輩、後輩の間で和やかに懇談され、松倉千春会長から奨励金が授与されました。

同窓会奨励生に選ばれて

3年 前田 裕貴

この度、同窓会奨励生に選ばれたこと「感謝」の一言に尽きません。残りの大学生活を少しでも充実したもののできるよう、過去にしたいこととしたいと思います。

同窓会奨励生として

2年 明石穂乃香



前列左から大坂元氣さん、前田裕貴さん、前列右から明石穂乃香さん、尾田聖実さん

この度は、同窓会奨励生にご選出いただき、ありがとうございます。同窓会奨励生の名に恥じないよう、誇りを持って精進してまいります。

奨励生に内定して

3年 大坂 元氣

この度は同窓会奨励生にご選出いただき、ありがとうございます。ゼミでの判例研究や東北震災への音楽を通じた復興ボランティアなど、私が学内外で行ってきた活動が評価され大変うれしく思うとともに、自分への自信になりました。現在、私は札幌市交通局と北星学園が地下鉄を学生の手に取り

同窓会奨励生として

2年 尾田 聖実

この度は、同窓会奨励生にご選出いただきありがとうございます。私は福祉臨床学科で学ぶ傍ら、地域福祉研究会、手話サークルモナミ、聖歌隊の3団体に所属し、聖歌隊では今年度から代表連絡役員を任せております。最近では代表の仕事の機会も増えました。その交流の機会も増え、仲間づくりといった類の仕事はしたことがなく戸惑いも悩みもありませんが、

寄贈図書決定!

2013年度 同窓会

同窓会から在学生会への還元事業として図書館への図書寄贈を毎年行っていますが、今年度の寄贈図書の選考結果が出ましたので、お知らせいたします。同窓会寄贈図書は、在学生会へのアンケートにより募ったリクエストを考慮した上で、在学生が読みたい図書、親しみやすい図書となっています。

Table with 3 columns: Title, Author, Volume. Includes books like 'ふくろうの本' and '大人の本棚'.

DVD

北星学園図書は、同窓生の方にもご利用いただけます。ご利用の際は、身分証明書と写真(3cm x 3cm)をお持ちになり、図書館カウンターへ直接お越しください。当日より図書の貸し出しを受けることができます。詳しい利用方法や開館日程は、ホームページ(http://library.hokusei.ac.jp)でご確認ください。ご不明な点は、お気軽にカウンターでお尋ねください。

サークル活動ニュース

2014年2月1日〜6月30日報告分

- アイスホッケー部
旭川大会
アルティメット部
バスケット部
バレーボール部
卓球部
将棋部
棋道部
囲碁部
将棋部
棋道部
囲碁部
将棋部
棋道部
囲碁部



コスモスが見頃を迎えるこの頃、同窓生の皆さまにおかれましてはどのようにお過ごしでしょうか。今号では、新たに建築を行っているC館について紹介をしました。現在建築中のため、10月の総会・懇親会の時期にはまだ完成しておりませんが、来年2月竣工予定となっております。4月から学生が使用できるよう整備を進めております。在学時代と景色が変わることに寂しさを覚える同窓生の方もいらっしゃるかと思います。思い出がたらくさん詰まった景色は確かに変わってしまいましたが、同窓生が語り合ってきた思い出を大切にしたいと思っております。また、懇親会や大谷地キャンパスへ足を運んでいただくことで新しい出会いと思いを共有でき、思い出を大切にすると思います。大学・短期大学部は卒業生の累計が四万人を超えました。実質的にご健在の同窓生は少し減るかと思いますが、大谷地だよりが皆さまのお手元へ届いている件数はおよそ2万5千通です。年々所在不明となっていくためにもご協力をお願いいたします。

同窓会事務局 山下